

2021年11月29日

## 株式会社データグリッドに投資実行

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）を有限責任組合員として、中信ベンチャーキャピタル株式会社（代表取締役社長 川勝 哲夫）を無限責任組合員（ファンドの運営者）として設立された「中信ベンチャー・投資ファンド5号投資事業有限責任組合」は、株式会社データグリッドが実施した第三者割当増資に投資家として参加し、投資を実行いたしましたのでお知らせいたします。

今後も地元ベンチャー企業への積極的な支援を通じて、地域の活性化に努めてまいります。

記

### 《投資先企業の概要》

企業名	株式会社データグリッド
代表者	岡田 侑貴
事業内容	シンセティック AI を活用したソリューションの共同開発及び AI プロダクトの提供
所在地	京都市左京区吉田本町 36 番地 1 京都大学国際科学イノベーション棟
設立	2017年7月5日
投資金額	12,404,935円

### 《投資先企業について》

同社は、「すべてのデータに、命を与える」をミッションに掲げ、デジタル社会で急増するデジタルデータやコンテンツを生み出す AI ソリューションを提供することで、人々がよりクリエイティビティを発揮できる社会を目指しています。

2017年の創業以来、デジタルヒューマンや AI トレーニングデータといった合成データ（シンセティックデータ：Synthetic Data）を生み出すシンセティック AI の技術開発を行い、通信、製造業、教育、アパレル、エンタメ、ゲームをはじめとする数多くの企業とのプロジェクトを実施してきました。さらに業界共通のニーズがあるものは幅広くソリューション提供すべく、バーチャル試着といった AI プロダクトとして展開を開始しています。

以上